



第三国

唐辛子 著



上海交通大学出版社
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

唐辛子——著

墨田



上海交通大学出版社
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

内容提要

本书是“悦读日本”书系之一，是一部日本漫画小史。为什么说日本人有一个漫画脑？“漫画”一词是怎么来的？常磐庄如何成了漫画圣地，那里又发生过哪些有趣的故事？吉卜力的成功背后又有什么样的秘诀？书中从早期葛饰北斋的《北斋漫画》，讲到大正的漫画刊物，再到昭和时代与战争相关的漫画，而后是战后百花齐放的漫画黄金期，在这个阶段，诞生了铁臂阿童木、哆啦A梦这些为人们熟知的经典形象，而蓬勃发展的青年漫画和少女漫画则让漫画成为一种多元而又纷呈的、连通想象与现实的媒介，后有吉卜力工作室创作出大量以原画为基础的巨制动漫电影，漫画由此升级为全民式的文化现象，并衍生出了漫画咖啡、cosplay、轻小说等业态。漫画即日本，本书所呈现的既是一部漫画史，也是日本历史发展的动线，是日本国民的心灵史。

图书在版编目（CIP）数据

漫画脑 / 唐辛子著. —上海：上海交通大学出版社，2018

（悦读日本）

ISBN 978-7-313-19346-9

I. ①漫… II. ①唐… III. ①漫画—文化史—日本—通俗读物 IV. ①J218.2-093.13

中国版本图书馆CIP数据核字（2018）第094895号

漫画脑

著 者：唐辛子

出版发行：上海交通大学出版社

邮政编码：200030

出 版 人：谈 毅

印 制：上海万卷印刷股份有限公司

开 本：880 mm × 1230 mm 1/32

字 数：235千字

版 次：2018年7月第1版

书 号：ISBN 978-7-313-19346-9/J

定 价：68.00元

地 址：上海市番禺路951号

电 话：021-64071208

经 销：全国新华书店

印 张：13.25

印 次：2018年7月第1次印刷

版权所有 侵权必究

告读者：如发现本书有印装质量问题请与印刷厂质量科联系

联系电话：021-56928178

唐辛子

日本华文文学笔会理事，“朝日新闻中文网”“腾讯·大家”、《新周刊》等中日两国媒体专栏作家。著有《唐辛子 IN 日本》《日本式中毒》《日本女人的爱情武士道》，译有《异类婚姻谭》。

序 言

关于日本的漫画

小林准治

都说日本是漫画大国，以发行量庞大的漫画杂志和漫画种类称傲于世。

虽说在美国也有美国漫画的传统，但日本漫画的影响力，也表现在同人志展、以cosplay为乐趣的民俗、作为万圣节一部分的卡通人物的cosplay等各方面。漫画这一文化能如此升华，梳理其源头，是因为有一个叫手冢治虫的漫画家。

在日本，早在平安时代，就有被称为“鸟兽人物戏画”的极为有趣出色的绘卷，蛙、兔、猿、蛇等都被绘制成等身大，有在相扑的也有在嬉笑打闹的。它是滑稽画也是讽刺画。将实际上完全不可能的事情或现象，以变形手法栩栩如生地绘制出来。愉悦的笔致令人赞叹。作者是鸟羽僧正，相当了不起的画家。

手冢治虫对《鸟兽人物戏画》的评价相当高，并视其为日本

漫画的源头而赞不绝口。1982年，手冢治虫出演NHK特集“鸟兽人物戏画和我”这一节目时，也谈论过该绘卷的卓越。

一直以来，漫画是幽默的、讽刺的、夸张的。即使看看战前的漫画大家冈本一平或田河水泡的漫画也可知分晓。从小看他们的漫画长大的手冢，在漫画里导入了故事性和电影式手法。在他的处女作《新宝岛》里，朝着眼前逼近的汽车，上方、倾斜、下方的构图方式，描绘得如同电影画面一般。虽说现在不管是哪一个漫画家都会这样画，但在当时带给读者们的却是划时代的巨大震撼。

因为《新宝岛》所带来的震撼，所以才有了之后的常磐庄团队，以及诞生在关西的剧画等。他们都传承于手冢。

而另一方面，手冢在孩提时代不仅喜欢漫画，还对动画（当时称为漫画电影）抱有极大的兴趣，他倾心于迪士尼的米奇老鼠，以及在战争时公演的中国长篇黑白动画电影《铁扇公主》的卓越感染力。

动画，就是让绘制的图片动起来。这是多么不可思议又是多么有趣。漫画少年中痴迷于动画的人不少，但漫画家自己动手创建一个动画摄影棚的也就仅仅三个人而已。首先是手冢的前辈横山隆一的“童话制作”，其次是手冢的“虫制作”，还有就是吉田龙夫的“龙之子制作”。

“虫制作”于1963年1月1日播出了日本的第一部电视动画连续剧《铁臂阿童木》。虽说每周一次的播放频率在当时是无法想象的，但阿童木取得了巨大成功，一直持续播出了4年。这之后出现了各种各样的动画制作公司，电视动画变成了一件理所当然的事。令电视动画可以作为工作而得以成立，完全可以说是因为有一位叫手冢治虫的漫画家。

漫画和动画虽然都有绘画这一共同点，但本来它们是并不相关的。因为动画不是印刷品，而是影像的一个领域。

但不管怎样，许多喜欢绘画的人能够将漫画和动画作为生活并得以成立，这在手冢治虫出现之前是难以想象的。

手冢治虫曾写到过，他在少年的时候，对中国的动画电影《铁扇公主》心怀憧憬，后来得以能够和其制作者万籁鸣等几兄弟会面。能有这种幸运，是因为万氏兄弟都非常长寿。

中国作家唐辛子写了这本介绍日本漫画文化的《漫画脑》，我想这也是日本和中国之间漫画文化的缘分。非常期待《漫画脑》一书出版。

手冢制作 · 动画导演 小林准治

×		け	な	偽			手	ど	タ
さ	実	た	ど	れ	日		塚	漫	ー
れ	際	り	が	た	本		治	画	コ
,	に	の	等	絵	に		虫	と	ス
生	は	滑	身	巻	は		と	い	ッ
き	あ	稽	大	物	平		い	う	レ
生	り	画	で	が	字		う	文.	な
き	得	て	描	あ	の		漫	化.	ど
と	な	あ	か	り	昔		画	も	に
描	い	り	れ	,	に		家	高	れ
か	ニ	風	相	二	鳥		が	め	展
れ	と	刺	撞	れ	獣		い	た	わ
て	や	画	を	は	戯		た	の	わ
い	事	て	取	蛙	画		か	は	て
る	象	あ	っ	や	と		ら	,	い
。	が	る	た	兎	い		だ	元	る
楽	テ	。	り	,	う		ろ	を	。
し	フ		,	嬢	面		う	正	え
く	オ		ふ	,	日		。	せ	れ
筆	ル		が	蛇	く			ば	ほ



レ	え	統		の	行			
を	は	か	ア	で	さ	日		
楽	コ	あ	ヤ	あ	れ	本		
し	ミ	る	リ	る	る	は		日
あ	ケ	け	カ	。	漫	漫		本
者	マ	れ	に		画	画		的
、	、	ど	も		結	大		・
ハ	ケ	、	ア		や	国		漫
ロ	ッ	日	ヤ		漫	と		に
ウ	ト	本	リ		画	言		フ
イ	の	の	カ		の	わ		い
ン	繁	漫	ン		種	れ		て
の	昌	画	コ		類	て		
一	ボ	の	ミ		は	い		
部	リ	影	リ		世	る		小
の	や	響	ス		界	。		林
キ	、	カ	ど		に	丈		準
ヤ	ッ	は	い		誇	部		治
う	ス	、	う		る	数		、
リ	マ	例	て		も	発		



受	莊		。	当	は	描	は	入	手
け	が	こ		時	現	字	、	れ	塚
継	ル	れ		の	在	、	目	た	は
の	い	ら		読	じ	上	の	。	、
た	フ	を		者	は	方	前	テ	そ
。	、	見		は	い	、	に	ヒ	こ
	関	て		大	の	斜	せ	こ	に
	西	シ		夢	浮	め	ま	い	ド
	じ	ヨ		驚	画	、	っ	作	う
	の	ッ		く	家	下	て	フ	マ
	創	り		画	も	方	く	新	性
	画	を	(正)	期	や	か	る	宝	と
	が	受	?	的	っ	ら	車	島	映
	生	け		ち	て	の	ち	レ	画
	ま	た		こ	り	構	い	へ	的
	れ	後		と	る	図	の	い	手
	、	の		じ	こ	、	映	9	法
	手	ト		お	と	こ	像	4	を
	塚	キ		っ	た	れ	的	7	取
	を	ワ		た	が	ら	ち	)	り



髭手塚プロダクション

水	すい	誇		晴	画	し	て		当	の
泡	ほう	張	従	ら	と	た	あ	手	な	聲
の	り	来	し	私	。	り	塚	画	い	
漫	あ		と	し	1		治	家	が	
画	っ	漫	を	と	9	二	出	が	素	
を	た	画	語	い	8	れ	は	描	晴	
見	。	は	っ	う	2	が	二	い	ら	
て	戦	ユ	て	番	年	日	の	た	し	
そ	前	1	り	組	に	本	鳥	と	い	
判	の	そ	る	に	は	の	獣	の	。	
る	大	ア	。	出		漫	戯	た	作	
。	家	で		演	N	画	画	ろ	者	
と		あ		し	H	の	を	う	不	
れ	岡	り		て	K	ル	大	。	明	
を	本	風		お	特	1	変		と	
見	一	刺		り	要	ッ	高		あ	
て	平	で			一	た	く		る	
育	や	あ		え	鳥	と	評		が	
っ	田	り		の	獣	絶	価			
た	河			素	戯	賛	し		相	

×	て	。	な		テ			子	あ
1	ア	い	か	週	レ	虫		7°	と
シ	ニ	ろ	っ	に	ヒ	っ		0	ぎ
ヨ	×	い	た	一	シ	0		2°	7°
ニ	ほ	ろ	か	度	リ	ほ		あ	0
が	テ	な		放	1	1		る	、
仕	レ	ア	ア	送	ズ	9		。	手
事	ヒ	ニ	ト	す	っ	6			塚
と	が	×	い	る	鉄	ろ			の
し	当	7°	ほ	と	腕	年			虫
て	た	0	大	い	ア	1			7°
成	リ	7°	成	う	ト	日			0
立	前	7	功	ニ	4	1			、
す	と	シ	レ	と	レ	日			吉
る	な	ヨ		は	毛	ま			田
の	っ	ン	4		放	リ			竜
は	た	が	年	考	送	日			夫
	。	出	続	え	し	本			の
手	ア	現	の	ら	た	初			竜
塚	ニ	レ	た	れ	。	の			の



三	画	ア	だ		「	キ	た	ア	
人	家	ニ	。	ア	鉄	ー	ゝ	ニ	一
し	で	ヤ	ニ	ニ	扇	エ	に	ヤ	方
か	自	ー	の	ヤ	公	ウ	セ	ー	・
い	令	シ	不	ー	主	ス	大	シ	手
な	の	ヨ	思	シ	ー	ヤ	変	ヨ	塚
い	ア	ン	議	ヨ	の	・	翫	ン	は
。	ニ	に	、	ニ	迫	戦	味	（	子
手	ヤ	魁	ニ	は	カ	中	を	当	陸
塚	ス	丁	の	何	に	に	持	時	の
の	夕	エ	面	し	魁	公	ち	は	頃
先	ジ	れ	白	ろ	丁	開	、	漫	か
輩、	オ	た	さ	描	エ	エ	テ	画	ら
	オ	者	。	い	れ	れ	イ	映	漫
横	で	は	漫	た	た	た	ス	画	画
山	創	ろ	画	絵	と	中	ニ	と	と
降	っ	い	少	が	い	国	ー	言	と
一	た	が	年	動	う	の	の	っ	セ
の	の	、	は	く	。	大	ミ	て	に
、	は	漫	、	の		作	ッ	い	、



	で	か	た	レ			生	ら	に
	な	す	の	と	中		き	三	懂
	ら	る	た も	い	国		さ	兄	れ
手塚	た	。		う	の		れ	弟	た
塚	い	「	日	日	作		た	と	と
の	。	日	本	本	家		か	会	記
口		本	と	漫			ら	う	く
タ		人	中	画	唐		た	こ	た
リ		物	国	文	幸		。	と	が
シ		・	の	化	子			が	、
ョ		漫	漫	の	え			で	こ
ン		レ	画	本	ん			きた	の
・		の	文	を	が			た	作
ア		刊	化	書	「			。	者
ニ		行	の	く	日			萬	、
タ		が	縁 ^{えん}	こ	本			兄	萬 ^{バン}
ー		、	と	と	人			弟	頼 ^{ライ}
・		楽	い	に	的			が	鳴 ^{ミン}
小		し	う	な	・				さ
林		み	気	っ	漫			長	ん
準									
シ									
ョ									

この僥倖は
どう
いう



蟹手塚プロダクション

僥倖 = 思いがけない幸。

	か	ま	の		あ	シ	あ		沼
平	っ	う	好	同	る	コ	る	漫	虫
塚	た	に	き	は	故 ^{ゆゑ}	ン	け	画	と
沼	ニ	な	な	と	。	は	れ	と	い
虫	と	っ	沢	と		EP	ど	ア	う
が	ひ	た	山	あ		刷	本	ニ	漫
少	あ	。	の	れ		物	来	×	画
年	る	平	人	、		ひ	は	は	家
の	。	塚	々	漫		な	全	、	が
頃		沼	が	画		く	く	絵	い
、		虫	喜	や		、	別	を	た
中		以	ら	ア		映	物	描	か
国		前	し	ニ		像	ひ	く	ら
の		に	と	×		の	あ	と	と
っ		は	し	1		中	る	い	言
鉄		考	て	シ		の	。	う	っ
扇		え	成	ヨ		一	ア	共	て
公		ら	り	ン		分	ニ	通	良
事		れ	女	で		野	×	点	い
ー		な	っ	絵		で	1	が	。



引 言

日本人都长着一个漫画脑？ /001

第一章 明治之前的“漫画脑”发展史 /009

1. “漫画”一词的由来：概念与变迁 /010

2. 戏画与鸟羽绘 /013

3. 鸟羽绘的商品化 /021

4. 被遗忘的人气画师耳鸟斋 /023

5. 大津绘 /026

6. 葛饰北斋与《北斋漫画》 /029

第二章 从明治到大正的漫画刊物 /039

1. 最早的讽刺漫画杂志 *The Japan Punch* /040

2. 河锅晓齐与《绘新闻日本地》 /043

3. 《团团珍闻》与 *TOBAE* /045

4. 宫武外骨的《滑稽新闻》 /052

5. 北泽乐天与冈本一平，以及大正时代 /054

第三章 战前的昭和时代：战争与动漫 /065

1. 一代风靡的《野良犬黑吉》与田河水泡 /070
2. 日本动画黎明期的开拓者们 /092

第四章 战后的昭和时代：漫画家们的青春与人生 /119

少年漫画：手冢治虫与漫画圣地常磐庄 /126

1. “漫画之神”手冢治虫 /127
2. 藤子·F·不二雄：小时候，我就是大雄 /191

青年漫画：“GARO系”的异色漫画家们 /206

1. 《月刊漫画GARO》的创办者：长井胜一与白土三平 /208
2. 妖怪博士水木茂和他的鬼太郎 /223
3. 柘植义春的“私漫画文学” /250
4. 《月刊漫画GARO》与《月刊漫画COM》 /272

少女漫画的罗曼史 /277

1. 少女漫画的草创期 /277
2. 少女漫画的黄金期 /295